# 授業科目　臨床検査総論II

| 【担当教員名】 | 対象学年 | 2 | 対象学科 | 臨床 |
|---|---|---|---|---|
| 長濱　大輔 | 開講時期 | 後期 | 必修選択 | 必修 |
| | 単位数 | 2 | 時間数 | 30 |

【ディプロマポリシーとの関連性】

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|---|---|---|---|---|
| ◎ | ◎ | ○ | | |

【概要・一般目標：GIO】

一般臨床検査の各検査法の臨床医的意義、原理、注意事項などを主に学ぶ。これより、臨床検査診断における一般臨床検査データの評価ができるように努める。

【学習目標・行動目標：SBO】

１．尿沈渣の検査方法及び尿沈渣成分について説明できる。
２．糞便潜血反応検査とその検査上の注意点について説明できる。
３．脳脊髄液検査の臨床的意義と検査方法について説明できる。
４．その他の検体についても検査方法と臨床的意義について説明できる。
５．一般検査データの評価ができる。

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | SBO番号 | 学習方法・学習課題<br>備考・担当教員 |
|---|---|---|---|
| 1 | 尿沈渣検査の採尿法・標本作製法・鏡検法 | 1 | 講義 |
| 2 | 尿沈渣成分の分類と表現方法 | 1 | 講義 |
| 3 | 尿沈渣の有機成分について | 1 | 講義 |
| 4 | 尿沈渣の無機成分について | 1 | 講義 |
| 5 | その他の尿沈渣成分、定量検査法、自動分析装置 | 1 | 講義 |
| 6 | 尿沈渣のまとめ | 1 | 講義 |
| 7 | 糞便検査（潜血反応、虫卵直接・集卵法、食物残渣） | 2 | 講義 |
| 8 | 脳脊髄液検査 | 3 | 講義 |
| 9 | 胃液・十二指腸液・喀痰の検査 | 4 | 講義 |
| 10 | 穿刺液（関節液・胸水・腹水・心嚢水）検査 | 4 | 講義 |
| 11 | 精液検査 | 4 | 講義 |
| 12 | CAPD 廃液検査、結石検査、羊水検査 | 4 | 講義 |
| 13 | その他の体液検査 | 4 | 講義 |
| 14 | 臨床検査総論データの評価 | 5 | 講義 |
| 15 | 臨床検査総論のまとめ | 5 | 講義 |

| 【使用図書】 | ＜書名＞ | ＜著者名＞ | ＜発行所＞ | ＜発行年・価格 他＞ |
|---|---|---|---|---|
| 教科書<br>（必ず購入する書籍） | 臨床検査学講座　臨床検査総論　第３版 | 三村　邦裕、鈴木　敏恵、宿谷　賢一　他 | 医歯薬出版 | 2013・3,200 円 |
| 参考書 | 尿沈渣　第５版 | 長浜　大輔 | 文光堂 | 1997・4,000 円 |
| | 標準臨床検査学 | 伊藤機一、松尾収二 | （株）医学書院 | 2013・3,000 円 |
| その他の資料 | | | | |

【評価方法】

定期試験（90%）、小テスト（10%）

【履修上の留意点】

一般検査技術に関する基本的な知識を習得するので、確実に理解する。